

24日、通常国会開会。
「石破首相は施政方針
演説で『楽しい日本を
めざす』と言ったが誰
に言っているのか」「多
くの国民は生活苦を訴
えているのに」「物価高

職場
から



スノードロップ

インピーダンス

日本共産党通研支部

<http://impedance.sakura.ne.jp>
jcp.impedance@gmail.com

No. 2709

2025年 1月 27日
定価 1部 10円



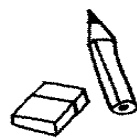
トランプ大統領就任

今日の世界は米国一国によつて決定される世界ではない

日本共産党志位議長が談話（要旨）

一、トランプ米新大統領が、「米国第一」を最優先し、パナマ運河を「取り戻す」、「領土を拡大」するなどと言

一、今日の世界は、アメリカ一国の大統領の言動によって、決定される世界ではない。国連憲章と国際法を最大の基準におき、対話と



包摂によって平和をつくり、非同盟・中立を

言し、「パリ協定」や世界保健機関（WHO）からの離脱、移民の強制送還を表明したことは、国連憲章・国際法にもとづく平和秩序に

志向し、核抑止と決別し核兵器廃絶を求める流れこそ、アジア、ア

で実質賃金はマイナスが続いている」「軍拡予算を削って、福祉と教育に回してもらいたい」

× ×

トランプ大統領が就任。「初日に大量の大統領令に署名した」「WHO 脱退や、パリ協定離脱など、自分勝手なひどすぎる」「さつそく、



地主義』を制限する大統領令は違憲との連邦地裁の命令がでた」「世

米国で生まれた子供に米国籍を与える『出生

界はトランプ氏の思い通りにはならない」

× ×

イチローさんが日米で野球殿堂入り。「走攻守のすべてですごい記録を残した」「シーズン 262 安打は未だ破られていない」「日本の高校生たちと交流し、指

【つらへ続く】

核なき世界へ共に被爆者、スペイン国会と大学で訴え

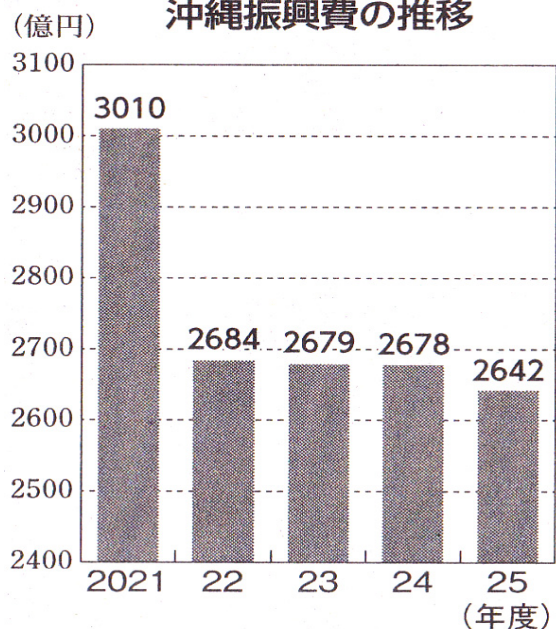
被団協と原水協が欧州遊説

ノーベル平和賞を受賞した日本被団協の田

フリカ、ラテンアメリカで広がる、世界の平和の本流となっている。そこでは平和と社会進歩を求める各国の市民社会が重要な役割を發揮している。わが党は、日米関係を対等・平等の関係へと改革する努力と一体に、こうした平和の本流を前進させるために国内外で力をつくす。
（全文は日本共産党HPでご覧下さい）

今週の数字

沖縄振興費の推移



中重光代表委員と日本原水協の代表団によるスペイン・フランスでの被爆者遊説が16日、始まりました。

同日、代表団はスペイン国会議事堂内で国会議員とともに討論会「核の脅威のない世界を目指して」に参加（主催はスペイン核軍縮同盟）。田中代表委員は4歳の時に長崎で被爆した体験を証言。「核なき世界」の実現を呼びかけ、国会議員らと討論しました。

18日にはサラゴサ大



ちも発言。350人の大学生や市民が参加し、100人が会場に入れないほどの盛況でした。

学で開かれた集会「戦争を終わらせよう」で被爆証言を行いました。同国の平和団体代表た

内部留保 賃上げに回せ

全労連・国民春闘 経団連を包囲

全労連と国民春闘共闘委員会などは、東京都内で春闘を開始する「闘争宣言行動」を実施。350人以上がデモ行進し、経団連会館を包囲しました。

不安定雇用や成果主義の拡大で、労働者に低賃金を押し付けてた

め込んだ内部留保を還元し、賃上げや安定雇用、下請け単価引き上げに回し社会的責任を果たすよう求めました。



日本科学者会議が声明

学術会議の独立性守れ 法人化に反対

日本科学者会議は17日、日本学術会議の法人化に向けた法整備に反対する竹内智事務局長の談話を発表しました。

談話では、政府の「有識者懇談会」が昨年12月の最終報告書で示した法人化方針について「独立したアカデミー

としての日本学術会議の性格を根本的に否定するもの」と批判。学術会議の独立性と自律性を守るため立ち上げることは「日本の民主主義と平和を守る行動でもある」とし、法人化阻止の声を上げることと呼びかけています。

防災・減災など 専門家が一堂に会し、シンポジウム

阪神・淡路大震災を契機に国の制度整備や耐震化が進んだほか、学問の分野にも大きな影響を与えました。

防災・減災や災害復

興に関わる63の学協会がつくる「防災学術連携体」は7日にシンポジウムを開き、研究者30人がそれぞれの専門分野の観点から発表。震災後30年間の科学技術・学術の変貌、科学と社会の新しい関係構築のための課題について討論しました。

また「復興」についての考え方の違い、少子高齢化社会での防災のあり方、教訓が詰まった報道取材の映像が「肖像権」への配慮で生かせない状況を打開する必要性も報告されました。

【職場からの続き】

導もしている。プロの技術を間近で見せることは重要と話している

佐々木朗希選手（23歳）はドジャースに入団。「日本人三本柱が実現するか楽しみだ」

タレントの中居正広氏の性加害問題。「フジテレビ社員も関与している」と週刊誌は報道している「フジテレビの会見は一部の記者に限定、動画撮影禁止などひどかった」「記者やフリージャーナリストらは第三者委員会による徹底調査を求める署名を提出した」

「このところ割と暖かった」「東京では最低気温が零度未満はこれまで1日しかない」「少しずつ、日が延びてきた」

今どきの花 1月下旬

神代植物公園で青空の下、ロウバイが強い匂いを放っている。

スノードロップ、ユキワリイチゲ、フクジュソウが早くも咲き始め、春のおとずれ間近とアピールしている。



ロウバイ

科学ピックアップ

バッテリー不要の 淡水化システム マサチューセッツ工科大学

太陽光発電を利用した淡水化システムには、発電量の変動を補うため、バッテリーなど補助電源が必要です。

マサチューセッツ工科大学の研究チームは、電圧を加えて水に溶けた塩分のイオンなどを取り出す電気透析法の淡水化システムに着目。晴れた時には塩分を除去する速度を上げ、曇った時には速度を下げることで、太陽光発電のみで駆動するシステムを構築しました。毎秒3から5回発電量をチェックし、最適な処理量になるよう自動でポンプからの水の供給量を変化させます。

発電したエネルギーを効率よく活用し、最大で日量5000リットルの淡水を生産することに成功しました。

政治革新の道しるべ、
真実つたえ希望はこぼ

しんぶん 赤旗

日刊●月 3497 円
日曜版●月 990 円